# 平成27年度

仙 台 市 ガ ス 事 業 会 計 決 算 説 明 資 料 (平成28年第3回定例会)

- 1. 決 算 の 概 況
- 2. 事 業 実 績 表
- 3. 予 算 決 算 比 較 表
- 4. 建設改良事業の概要

仙台市ガス局

#### 1. 決 算 の 概 況

本市のガス事業は、平成29年4月の都市ガス小売全面自由化を控え、経営環境が厳しさを増す中、新たな営業戦略を策定し、ガス販売量の拡大に努めるとともに、エネルギー事業者として重要な責務である保安の確保のさらなる向上に向け、安定供給体制の構築に努めました。

事業実績につきましては、年度末の需要家戸数は 346,933 戸(都市ガス 345,449 戸、プロパンガス 1,484 戸)と、他エネルギーへの切替等により、前年度に比較して 75 戸の減となり、また、ガスの販売量は 307,228 千 $m^3$ (都市ガス 263,409 千 $m^3$ 、プロパンガス 497 千 $m^3$ 、液化天然ガス 43,322 千 $m^3$ )で、都市ガスの販売量は 1.4%減となったものの、液化天然ガスの販売量が増加したため、プロパンガスを含めたガスの販売量全体では、前年度に比較して 4.7% の増となりました。

収支の状況につきましては、収入の面では、LNG価格の下落に伴う原料費調整制度によりガス売上が減少し、収入全体では前年度に比較して10.0%の減となりました。

一方、費用の面では、LNG価格の下落により売上原価が大幅に減少したことで、費用 全体としても前年度に比較して 14.7%減少し、差引 32 億 6 千 6 百万円の純利益(消費税 及び地方消費税抜き)となりました。

設備投資につきましては、耐震性の向上を図るため、引き続き、経年管の入替えを進めるなど、総額32億2千6百万円の建設改良費を執行しました。

営業面につきましては、家庭用において、住宅メーカーや工務店等との連携強化、お客さま宅への訪問巡回、機器販売店や機器メーカーとの連携による販売会などの取り組みにより、新築やリフォーム時におけるガスの導入を働きかけ、ガス利用の拡大に努めました。また、業務用において、公共施設へのガス導入提案や、企業側のニーズを的確に捉えたガス空調やガスコージェネレーションシステムの提案などにより、天然ガスの新規導入と燃料転換の獲得に取り組みました。

以上が決算の概況でありますが、今後とも、お客さまへのよりよいサービスの提供を心がけるとともに、安全で安心な都市ガスの安定供給に努め、地域とともに歩み続けるエネルギー事業者を目指してまいります。

## 2. 事業実績表

年 度		亚比07万亩	亚 <b>-</b> Poc左南	対前年	度比較
	単位	平成27年度 (A)	平成26年度 (B)	増減 (△:減)	比率
区分				(A)-(B)	(A)/(B)%
I 需要家総戸数	戸	346, 933	347, 008	△ 75	100.0
Ⅱ ガス総販売量	千㎡*	307, 228	293, 557	13, 671	104. 7
Ⅲ 一般ガス事業					
1 期末需要家戸数	戸	345, 449	345, 524	△ 75	100.0
2 原料消費量					
CL N G	t	112, 470	124, 075	△ 11,605	90.6
ブ タ ン	"	8, 340	8, 473	△ 133	98. 4
- 天然ガス (41.86MJ/㎡換算)	千㎡N	118, 921	107, 134	11, 787	111.0
3 生産量	千㎡*	264, 252	271, 307	△ 7,055	97. 4
4 販売量	千㎡*	263, 409	267, 147	△ 3,738	98. 6
5 1戸/1カ月当たり使用量	m³*	69. 7	70. 3	△ 0.6	99. 1
6 製造単価	円/m³*	72.49	93. 29	△ 20.80	77. 7
7 販売単価	円/m³*	123. 56	140. 68	△ 17.12	87. 8
IV 附带事業					
1 簡易ガス事業					
① 期末需要家戸数	戸	1, 484	1, 484	0	100. 0
② 販売量	∸m³*	497	509	△ 12	97. 8
$(100.4652 \mathrm{MJ/m}^3)$	∱m³	(223)	(228)	(△ 5)	_
③ 1戸/1カ月当たり使用量	m³	13. 1	13. 3	△ 0.2	98. 5
$(100.4652 \mathrm{MJ/m^3})$					
④ 販売単価(100.4652MJ/㎡)	円/m³	381. 48	447. 83	△ 66.35	85. 2
2 液化天然ガス販売事業					
① 販売量	千㎡*	43, 322	25, 901	17, 421	167. 3
	t	(35, 824)	(21, 418)	(14, 406)	_
V 職員数(管理者除く)	人	338	341	$\triangle$ 3	99. 1

(注) \*を付した単位の数値:45MJ/m³換算

### 3. 予算決算比較表

(収益的収支) (単位 千円)							
区分		平 成 27	平成27年度	増減(△:減)			
科目	当初予算額	補正予算額 (△:減)	予備費 支出額	流用増減額	合計(A)	決算額(B)	(B)-(A)
事業収益	52, 629, 930	△ 9, 294, 361	0	0	43, 335, 569	42, 577, 560	△ 758,009
製 品 売 上	43, 597, 374	△ 8, 180, 000	0	0	35, 417, 374	35, 149, 884	△ 267, 490
営 業 雑 益	2, 240, 310	△ 292,000	0	0	1, 948, 310	1, 551, 347	△ 396, 963
附帯事業収益	5, 346, 816	△ 1,518,000	0	0	3, 828, 816	3, 724, 489	△ 104, 327
営 業 外 収 益	858, 858	△ 5,900	0	0	852, 958	862, 387	9, 429
受取利息及び配当金	4, 720	11, 100	0	0	15, 820	16, 306	486
他会計補助金	112, 570	0	0	0	112, 570	112, 570	0
長期前受金戻入	472, 381	0	0	0	472, 381	479, 451	7, 070
その他営業外収益	269, 187	△ 17,000	0	0	252, 187	254, 060	1,873
特 別 利 益	586, 572	701, 539	0	0	1, 288, 111	1, 289, 453	1, 342
事業費	51, 160, 050	△ 11, 863, 952	0	0	39, 296, 098	37, 938, 304	△ 1, 357, 794
営 業 費 用	42, 427, 014	△ 10, 225, 000	0	△ 87, 841	32, 114, 173	31, 396, 497	△ 717, 676
人 件 費	3, 706, 768	△ 166,000	0	△ 12, 388	3, 528, 380	3, 476, 911	△ 51, 469
原料費	28, 678, 837	△ 9,969,000	0	0	18, 709, 837	18, 393, 732	△ 316, 105
減 価 償 却 費	4, 191, 561	138, 000	0	11, 311	4, 340, 872	4, 339, 839	△ 1,033
その他経費	5, 849, 848	△ 228,000	0	△ 86, 764	5, 535, 084	5, 186, 015	△ 349, 069
その他営業費用	2, 087, 212	△ 229,000	0	1, 039	1, 859, 251	1, 419, 627	△ 439, 624
附帯事業費	4, 982, 152	△ 1,563,000	0	15, 107	3, 434, 259	3, 332, 411	△ 101,848
営 業 外 費 用	1, 548, 672	178, 067	0	71, 695	1, 798, 434	1, 776, 400	△ 22,034
支 払 利 息	1, 059, 162	△ 88,824	0	0	970, 338	968, 691	△ 1,647
消費税及び地方消費税	393, 439	266, 891	0	71, 683	732, 013	732, 013	0
その他営業外費用	96, 071	0	0	12	96, 083	75, 696	△ 20, 387
特 別 損 失	65, 000	△ 25,019	0	0	39, 981	13, 369	△ 26, 612
固定資産売却損	0	9, 981	0	2, 175	12, 156	12, 155	$\triangle$ 1
過年度損益修正損	65, 000	△ 35,000	0	△ 2, 175	27, 825	1, 214	△ 26, 611
予備費	50, 000	0	0	0	50, 000	0	△ 50,000
当 年 度 純 損 益 ( 税 込 み )	1, 469, 880	2, 569, 591			4, 039, 471	4, 639, 256	599, 785
当 年 度 純 損 益 ( 税 抜 き )	△ 525, 362	3, 192, 824		_	2, 667, 462	3, 266, 351	598, 889
繰越利益剰余金 (△繰越欠損金)	△ 15, 813, 156				 △ 15, 813, 156	△ 15, 813, 156	0
(△ 株 越 入 損 並 ) 未 処 分 利 益 剰 余 金 ( △ 未 処 理 欠 損 金 )	△ 16, 338, 518	3, 192, 824	_	_	△ 13, 145, 694	△ 12, 546, 805	598, 889
	ı						

<sup>(</sup>注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、当年度純損益(税抜き)、繰越利益剰余金及び未処分利益剰余金については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

(資本的収支) (単位 千円)

区分		平 成	27 年 度 刊	平成27年度	増減(△:減)	翌年度		
科目	当初予算額	補正予算額 (△:減)	流用増減額	前年度繰越額	合計 (A)	決算額(B)	(B)-(A)	繰越額
資本的収入	3, 970, 138	△ 367, 981	0	1, 157, 299	4, 759, 456	2, 834, 113	△ 1,925,343	994, 905
企 業 債	3, 400, 000	△ 400,000	0	1, 068, 300	4, 068, 300	2, 111, 700	△ 1,956,600	907, 300
他会計補助金	455, 027	0	0	88, 999	544, 026	396, 025	△ 148, 001	87, 605
工事負担金	115, 111	15, 000	0	0	130, 111	299, 367	169, 256	0
固定資産売却代金	0	17, 019	0	0	17, 019	27, 021	10, 002	0
資本的支出	8, 593, 534	1, 486, 072	0	1, 157, 306	11, 236, 912	9, 621, 493	△ 1,615,419	994, 922
建設改良費	3, 961, 292	△ 277, 000	0	1, 157, 306	4, 841, 598	3, 226, 180	△ 1, 615, 418	994, 922
製 造 設 備	243, 792	△ 8,000	0	0	235, 792	144, 433	△ 91, 359	38, 610
供 給 設 備	3, 691, 505	△ 269, 000	△ 2, 149	1, 157, 306	4, 577, 662	3, 067, 960	△ 1, 509, 702	956, 312
業務設備	12, 753	0	2, 149	0	14, 902	11, 261	△ 3, 641	0
附带事業設備	13, 242	0	0	0	13, 242	2, 526	△ 10,716	0
企業債償還金	4, 632, 242	△ 136, 928	0	0	4, 495, 314	4, 495, 313	$\triangle$ 1	0
他 会 計 か ら の 長期借入金償還金	0	1, 900, 000	0	0	1, 900, 000	1, 900, 000	0	0
差引	△ 4,623,396	△ 1,854,053	0	△ 7	△ 6, 477, 456	△ 6,787,380	△ 309, 924	△ 17

補	ì 7	. A	」 財	源		5, 737, 356	3	3, 198,	045	0	85, 726	6	9, 021, 127	9, 499, 625	478, 498	73, 698
			ド地方消 以支調			276, 802	2 🛆	33,	293	0	85, 726	6	329, 235	220, 199	△ 109, 036	73, 698
	損益	勘定	至留保	資金		3, 929, 430	)	38,	514	0	0	0	3, 967, 944	3, 956, 589	△ 11, 355	0
	当	年 度	純土	員益	Δ	525, 362	2	3, 192,	824	0	0	0	2, 667, 462	3, 266, 351	598, 889	0
	前。	年 度	繰走	或 金		2, 056, 486	5		0	0	0	0	2, 056, 486	2, 056, 486	0	0
他	会員	計長	期借	入金		2, 100, 000	) <u> </u>	2, 100,	000	0	0	0	0	0	0	0
弄	年度	医末貨	金剰	余額		3, 213, 960	) 🛆	756,	008	0	0	0	2, 543, 671	2, 712, 245	168, 574	0

<sup>(</sup>注) 消費税及び地方消費税込みの額である。ただし、補てん財源及び当年度末資金剰余額については、消費税及び地方消費税抜きの額である。

#### ○ 資金不足比率

(単位:千円,%)

資金不足額	事業規模	資金不足
(a)	( <b>※</b> ) (b)	比率 (a)/(b)
0	36, 238, 209	_

※事業規模=営業収益-受託工事収益 (消費税及び地方消費税抜き)

## 4. 建設改良事業の概要

(単位 千円)

		(単位 1 円)
事 業 名	平成27年度事業費	主たる事業
製造設備整備	144, 433	・機械装置 港工場24V直流電源装置更新ほか
供給設備整備	3, 067, 960	<ul> <li>・導管     向陽台三丁目地内ガス低圧本支管入替工事     荒井西土地区画整理事業地内ガス低圧本支管工事     地下鉄東西線六丁の目工区中低圧管復元工事ほか</li> <li>・建物     供給管理棟電話交換設備更新ほか</li> <li>・構築物     荒井東及び青葉山構内ガス整圧器室外構工事</li> <li>・機械装置     ガス供給監視システムサーバー更新ほか</li> <li>・ガスメーター     ガスメーター     がまる。</li> </ul>
業務設備整備	11, 261	<ul><li>・車両運搬具     小型貨物自動車</li><li>・工具器具備品     ガスサロンデジタルサイネージほか</li></ul>
附带事業設備整備	2, 526	・導管 供給管取出工事
計	3, 226, 180	

<sup>(</sup>注) 消費税及び地方消費税込みの額である。